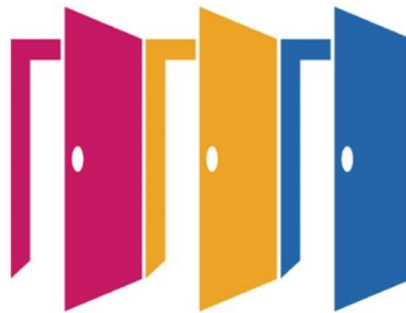


国際ロータリー第2560地区  
ガバナーテーマ

ロータリーで良いことをしよう

高田ロータリー  
今年のスローガン

変化を楽しもう



ロータリーは機会の扉を開く

2020～2021年度

国際ロータリー会長 **ホルガー・クナーク**  
2560地区ガバナー **佐藤 真**  
高田ロータリー会長 **大島 誠**  
幹事 **伴 長門**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号  
TEL (025)526-3288 FAX (025)526-3534  
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp  
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025)526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員会：  
齋藤 尚明・飯塚 宏佳・佐藤 信・川崎 直哉・齋藤 俊幸

第6回例会 ◆8月21日(金)

No.6

会長挨拶 ●大島 誠



皆さんこんにちは。お元気ですか？

8月7日は納涼会を変更し、晩酌付き夜例会とさせていただきました。三密を避けた開場の設営や60分という食事の時間に制限はありましたが、皆さんと共に楽しい時間を過ごせたと思います。今回は残念ながらご家族の参加は叶いませんでしたが、是非ともクリスマス例会は家族の皆さんにも大勢ご参加を頂き、楽しく過ごせる事を期待しています。

さて、新型コロナの影響で、今年のお盆は独特な雰囲気でした。北陸新幹線の対前年比乗車率が21%、親戚やご家族の帰省も極めて少なく、また本来なら掻き入れ時の仲町の飲食店も敢えてお店を閉める決断をされていたようです。社員に聞きましたら、大学生のご息は「ZOOM帰省」をされたようですし、テレビを見ますとお墓参りもWEBで行う時代が来たようです。この変化を楽しめるかどうかは微妙ではありますが、一日も早く平常に戻るように期待しています。

最後にご報告ですが、19日の昼 三条ロータリークラブの卓話の要請を受け、衛星クラブによる会員拡大のお話をさせていただきました。会員60名で出席46名という非常に活気あふれる例会でありました。

出席報告

100%

セレモニー

米山功労者表彰： 福田 聖君、伴 長門君

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

齋藤尚明君：8月5日～11日迄、新潟伊勢丹にて  
個展をやって参りました。お蔭様でますます、  
来年も同会場で個展が決まりました。



## 幹事報告

配布物：週報No.4.5、 財団寄付金領収証、  
会員名簿  
回覧物：ガバナーレターNo.3、  
高田駐屯地広報「妙高第 3 号」

## 例会プログラム

例会日	プログラム	会場
9 月 4 日	卓話 もんぺ製作所 代表 赤木美名子様 演題 未定	デュオ・セレッソ
9 月 11 日	卓話 (株)新潟日報社 広告担当部長佐藤俊次様 演題 未定	デュオ・セレッソ
9 月 18 日	職場訪問～夜例会～	岩の原葡萄園
9 月 25 日	会員卓話 堀越和宏君 演題 未定	デュオ・セレッソ

## 卓話

## 庭のはなし

Tama Expression 代表 玉井 隆 様



現在庭は古典の様式に加え、世界各国の様式のもの、インスタレーションなどの空間を認識した美術としての空間など多種多様です。そうした中で、これもまた日本にも古来からある概念ですし、ドイツ方式などではこういった考え方が有名ですが、最近需要が多いのは建物の延長としての外の空間という概念の庭です。

例えばリビングルームの延長としてデッキやテラスを作り、その外側を自然や環境を意識した樹木などで構成して、日々生活の中でその外の空間で食事をしたり、遊んだり建物内で行っていた事を開放された戸外の空間で樹木や風や香りを感じながら楽しもうといった様なものです。

そして昨今我々が日々庭に携わっておりまして感じざるを得ないのが、年々強さを増していく太陽光です。地球環境の変化により温暖化は確実に進んでいる様に感じます。

この様になってまいりますと背丈を超える高さの樹木がある程度植わっているところとそうでないところでは全く体感温度が異なります。そしてそれは外部空間だけにとどまらず、建物内の環境にまで影響を与えます。

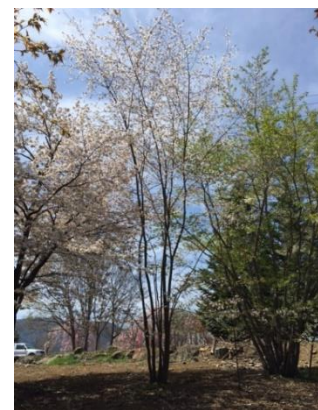
年々強くなる太陽との間に樹木によってワンクッション挟むこと、木陰を作る事はこの先大変大切な事と思えます。

住空間にしても、公共の空間にしてもまずは環境整備としての植栽計画が非常に重要な事となってきていると思えます。

皆様も是非、背丈より高い高さの樹木を 1 本でも多く植栽していただければ幸いです。



桂離宮の桂穂垣



上越妙高駅東口植樹の山桜